

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果
(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こばんはうすさくら行徳駅前教室 保護者等数(児童数) 4 回収数 4 割合 100 %

	チェック項目	はい	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4				・現在は保育士・言語聴覚士・社会福祉士が在籍、支援学校教諭も採用予定です。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3			・利用スペースはバリアフリー対応となっております。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	4				
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4				
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	3			・今後、児童館・放課後児童クラブ等と親交を深めつつ、計画を立ててまいります。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	1			
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		3	1	・今のところない。	・現在実施できておりません。保護者様のご希望に合わせ開催を検討していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1	3		・苦情がないのでわからない。	・保護者様からいただいた苦情に関しては、職員全員で話し合い機会を設けて真摯に対応させていただきますと共に、記録に残して再発防止に努めております。
	12 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1			・ブログ掲載、インスタ等実施しております。認知いただけるように告知は継続していきます。 ・自己評価については今回が初実施の為、集計後公表していきます。
14 個人情報に十分注意しているか	3	1				
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3	1			・各災害に対する避難マニュアルは教室内に掲示してあります。ご来所の際にご確認ください。又、避難訓練に関しては、各災害(地震、火災、水害)を想定した訓練を計画しております。実施時にブログ等でお知らせいたします。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	2		・わからない。	・避難訓練は、各災害(地震、火災、水害)を想定した避難訓練を計画しております。実施時にブログ等でお知らせしていきます。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	4				・継続して子供たちが楽しく通えるように努力していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	4				
		53	18	1	0	74%

保護者数・回収数を必ずご記入ください。
(※本部で回収率を集計しております)

回収率は90%以上を目指しましょう。
一部の不満足層の意見を吸い上げることができるので、改善点が必ず見えてきます。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 年 月 20日

事業所名 こばんはうすさくら行徳駅前教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5			・広々と過ごせるスペースの他に、お子様が集中して課題に取り組みやすいスペース等を確保しています。	
	2 職員の配置数は適切である	5			・必要配置数は確保できています。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		5			・配管の問題でトイレに多少の段差がありますが、利用には問題はありません。今後障害となる場合はスロープ等の対応を実施します。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5			・記録を残し、全職員に周知。それぞれの意見を都度反映させています。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		5			・今回が初めてのアンケート調査だが、保護者様からいただいた意見については、直に職員間で話し合いを行い、業務改善に繋げています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している		5			・今回が初めてのアンケート調査の為、集計後公開予定です。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		5			
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5				・各職員が外部の研修に参加すると共に、教室内でも定期的に研修を行い、専門的知識や技術を深めています。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5				・面談時、アンケート記入と合わせて、ヒヤリングを実施。相違ないよう対応しています。
	10 子どもは適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5				・入所時にフェイスシートとアセスメントシートを活用している。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	5				・契約・入所時、個別支援計画時にフェイスシートとアセスメントシートを活用しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5				・年間計画から月毎に計画を落とし込んでおり、季節・行事等に合わせたプログラムを作成・実施しています。

適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5		・平日と休日で利用時間が変わることをご考慮し、個々に合わせて課題を設定しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5		・保護者様にも、書面と集団、それぞれの支援内容について説明し、理解をいただいた上で支援計画を作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		・個別支援計画を基に、職員の意見を反映させて決定しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5		・日々の支援について振り返りの時間を設定し、意見を収集して次回支援に反映させています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		・支援・種し合いの内容は業務日報に記載し、全職員に周知できるようにしています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5		・モニタリングシート、定期的MTを元に職員がすぐに確認できるようにしています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	5			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5		・保護者様に仲介役をお願いし、必要な情報を確保し、適宜対応している。	
関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5			・現在、該当するお子様がいませんが、必要時には連携等を実施しています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5		・保護者様に確認し、必要に応じて保育所等訪問を行っている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5			・該当者はいませんが、今後保護者様と相談し、関係機関との連携・引き継ぎ等を実施していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5			・現在は実施できていない為、児童館・放課後児童クラブ等と連携し、計画していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		・書面、直接会うことが難しい保護者様とは、電話や連絡帳を活用して共通理解を図っています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っている	5		・保護者様から相談があった際は、電話・連絡帳等で、家庭での対応等について助言を行っています。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5			
保護者への説明責任	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5			・保護者様のご希望を確認した上で、無理なく参加ができるかを検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5		・日々の教室の様子はブログやインスタで発信中です。その他、お知らせ等については個別配布等実施しています。	
	35	個人情報に十分注意している	5		・常に鍵のついた戸棚で保管しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		・お子様の特性に応じて、絵カードを使用する等、個々に対応しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5			・安全面について十分に考慮した上で検討・実施していきます。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5			・各災害時の対応マニュアルは作成・周知しています。避難訓練については立案が済んでいるので、今後計画通りに実施します。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5			・避難訓練については立案が済んでいるので、今後計画通りに実施します。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		・全職員を対象に研修を実施しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5		・個別支援計画に記載し、保護者様にも必ずお伝えしています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5		・おやつの内容は必ず保護者に確認し、許可をいただいたものを提供しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		・専用ファイルを作成し、いつでも閲覧・確認できるようにしています。	

